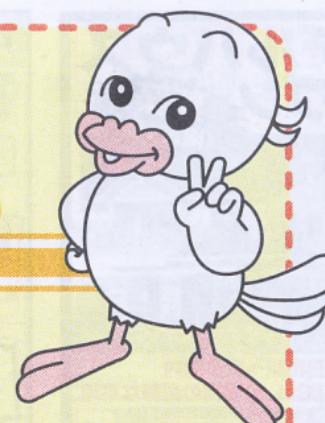


中國新聞

ちゅーひー



住まいる

素敵な暮らし始まる

土曜版

最新の新築&中古住宅情報掲載
週末マイホーム探しはここからチェック!

快適空間 No.009

遊び心をプラス

居間に特大キャンバス

軒の深いボックス型の外観が印象的だ。30代のYさん夫婦は今年4月、西区の団地にユニークなスタイルの木造2階建てを完成させた。

「友人や知人が気軽に遊びに来てくれる住まいにしたい」と、建築家の高志俊明さん(中区)に設計を依頼した。高志さんは浴室や寝室、子ども部屋を2階に設け、1階は人を多く招けるよう、リビングダイニングとアイランド型のキッチンだけを配置。プライベート空間とパブリック空間を上下2層で切り分けるプランを形にした。

リビングは21畳の大空間。庭に面した南側には大きな窓を取るとともに、約4平方㍍のホワイトボードを設けた点が大きな特徴だ。「訪れた友人たちの似顔絵など、趣味のイラストを描いたり、テレビで見た料理のレシピをサッと書き留めたり。生活を楽しむためのコミュニケーションボードとして利用しています」とYさんは笑顔で語る。階段のある北側は窓を大きくとった吹き抜けになっており、開放感もある。高感度な空間に遊び心をプラスした住まいだ。



▲1階は大空間リビング。
ホワイトボードでアットホームさを演出



▶吹き抜けの階段ホールで縦空間の広がりも実感



◀ボックス型のデザイン。外壁の一部にあしらった木目調のレッドシダーが目を引く